

ご挨拶

向暑の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年から続いている世界的な経済危機は、図書館員の皆様や出版社を含め、学術情報を取り扱う全ての人々に少なからず影響を与え続けています。ただ、そのような状況の中でも、図書業務をご担当されている皆様におかれましては、業務の効率化や向上に日々努められていることと存じます。

何かとネガティブな話題が続いているのも事実ですが、このような時期だからこそ、この状況を逆手に取って、所属されている機関の中で図書業務のプレゼンスを高めようと努力されている方も多くいらっしゃるのではないのでしょうか。

この度、NPG ネイチャー アジア・パシフィックでは、そのようなお客様にとってお役に立てる情報を発信するべく、年4回を予定して NPG Librarian Newsletter を発行することとなりました。

NPG Librarian Newsletter では、新たに刊行されるジャーナル、nature.com や Librarian Gateway の新機能、無料トライアルのご案内など、現在サイトライセンスをご購読頂いております機関の図書業務ご担当者様は勿論のこと、ご導入をご検討されている機関のご担当者様にとっても、有益な情報を発信致します。

例えば今回創刊号でご案内致します nature.com の新しい利用統計抽出システム「MPS Insight」は、これまで以上にユーザーの視点に立った利用統計の管理を行うことが可能となり、機関での利用状況の傾向を把握するために費やしていた時間を短縮することが可能となります。

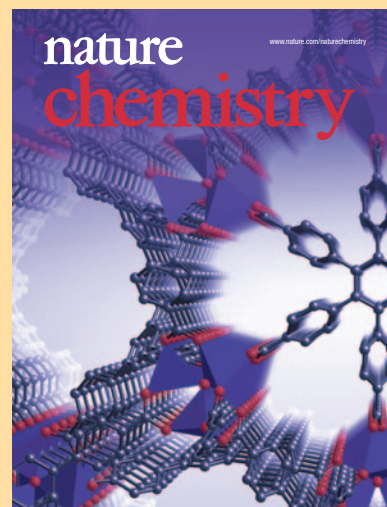
今後、最新の NPG ジャーナルやご提供サービスに関するニュースを中心にご案内して参りますが、皆様よりご要望頂いたトピックスにつきましても可能な限り紙面を割いて情報配信を進めていく所存でございますので、皆様のお声をぜひお聞かせ頂ければと存じます。

様々な機関の図書業務ご担当者様にご満足頂ける Newsletter をご提供して参ります。また図書業務ご担当者様を通じて、その先のエンドユーザー様にもメリットをご享受して頂けるような紙面づくりを目指していく所存ですのでご期待下さい。



遠藤昌克
シニア・セールスマネージャー(日本/韓国)
水木元太
オンライン・セールスマネージャー
加藤賢太郎
オンライン・セールスエグゼクティブ

無料トライアルキャンペーン 実施中!!



Nature Chemistry
無料トライアルキャンペーンの
お申し込み期限を 7 月末まで
1 ヶ月延長します。
ぜひこの機会にお申し込みください。

お申し込みページ:
www.natureasia.com/nchem-trial

Contents

- ご挨拶
- スポットライト
- プレスリリース
- カスタマーサービス
- MPS Insight FAQ
- マーケティングアップデート
- 新規刊行アカデミックジャーナル
- お問い合わせ

スポットライト

Nature Chemistry

2009 年 4 月に創刊された *Nature Chemistry* は、化学の全領域における最も重要な最先端の研究について報告する高品質の論文を掲載する月刊ジャーナル誌です。化学は科学の中心に位置付けられることが多く、物理学や生物学のような分野の橋渡しとなり、工学や医学といった他の広範な分野にまたがっています。*Nature Chemistry* では化学のあらゆる領域から化学者の方々を集め、バランスの取れた化学観を提示するとともに、様々な化学関連学界間でのアイデア交換を促進することによって、主要な情報源としての役割を果たすことを目的とします。

本誌は、分析化学、無機化学、有機化学、物理化学という従来の中心的テーマばかりでなく、触媒化学、計算化学、理論化学、環境化学、グリーンケミストリー、医薬品化学、核化学、高分子化学、超分子化学、表面化学といった幅広い範囲の化学研究を扱います。そのほかにも、生物無機化学、生物有機化学、有機金属化学、物理有機化学などの領域横断的なトピックも扱います。

Nature Chemistry は、原著論文のほかにも、レビュー論文、ニュース・アンド・ビューズ (News and Views)、他のジャーナル誌に掲載された重要研究に関する研究ハイライト (Research Highlight)、解説 (Commentary)、書評 (Book Review)、投書 (Correspondence)、ならびに教育、資金調達、政策、知的財産、化学が社会に及ぼす影響といったテーマを含む、研究室という枠を超えた化学の幅広い全体像を分析した記事も掲載します。

www.natureasia.com/japan/nchem



編集責任者：	Stuart Cantrill
第 1 巻 (2009)：	年間 9 号
第 2 巻 (2010)：	年間 12 号
ISSN：	1755-4330
EISSN：	1755-4349
インパクトファクター：	2011 年から評価予定
創刊年月：	2009 年 4 月

これらジャーナルへのお問い合わせは、
institutions@natureasia.com まで
お気軽にご連絡下さい。

NPG 化学関連タイトル

Nature Chemical Biology: 2005 年 6 月に創刊された *Nature Chemical Biology* は、化学と生物学の接点で進展する最も革新的で重要な研究を取り扱う新しい学際的ジャーナル誌です。化学の原理や言葉、ツールを生物系に応用する化学者、および分子レベルで生物学的過程を解明しようとする生物学者の研究論文を掲載しています。対象範囲は、化学と生物学の接点で行われている現代的研究の全領域です。

各号には、2 種類の形式 (Letter, Article) による研究論文を掲載し、それをサポートするものとして、化学生物学の新展開を読者に伝えるために執筆されるレビュー (Review)、研究ハイライト

(Research Highlight)、解説 (Commentary) などの付加価値コンテンツが掲載されます。

www.nature.com/nchembio



編集責任者：	Terry L. Sheppard
第 5 巻：	年間 12 号
ISSN：	1552-4450
EISSN：	1548-7105
インパクトファクター：	14.612*
276 誌中 5 位 (Biochemistry & Molecular Biology)	
創刊年月：	2005 年 6 月

*2008 Journal Citation Report (Thomson Reuters, 2009)

Polymer Journal: 社団法人高分子学会 (SPSJ) とネイチャー・パブリッシング・グループ (NPG) は、高分子研究をリードする国際的なジャーナルである *Polymer Journal* の提携出版を行うことになりました。2010 年 1 月より、*Polymer Journal* は装いも新たに、NPG より冊子体 (年 12 回) とオンラインで同時出版されます。

Polymer Journal は、高分子研究のあらゆる領域を網羅する質の高い論文 (原著論文、解説論文、レビュー、短報など) を出版する社団法人高分子学会の英文機関誌です。1970 年の創刊以来、本誌は高分子分野における重要な発展を推進してきた研究を多数紹介してまいりました。2009 年 7 月からは、プレビュー期間として、

今年刊行される論文がネイチャーのウェブサイト (www.nature.com/pj) 上でご覧いただけるようになります。また、2010 年 1 月の刊行開始と同時に、過去 4 年分のアーカイブ記事も NPG のウェブサイト上でご覧いただけるようになります。日本が世界をリードする高分子・材料分野の、日本発のジャーナルです。ぜひご利用ください。

www.natureasia.com/japan/aj/pj



プレスリリース

ネイチャー・パブリッシング・グループと社団法人高分子学会が『Polymer Journal』誌の共同発行へ

ネイチャー・パブリッシング・グループ (NPG) は、2010 年 1 月より、社団法人高分子学会 (SPSJ) の学会誌『Polymer Journal』誌の共同発行を開始します。同誌は、表紙やウェブサイトのデザイン、論文・記事の構成も一新され、2010 年に再スタートすることになります。

「NPG ネイチャー アジア・パシフィックは、アジア太平洋地域の重要な科学者や臨床医の団体との提携プログラムを進めています。ここに『Polymer Journal』誌というエキサイティングなパートナーが加わることとなりました。NPG の学術・学会ジャーナル誌プログラムに初の物理科学系ジャーナル誌として参加する『Polymer Journal』誌を歓迎します。」(NPG パブリッシングディレクター、デビッド・スウィンバンク)

「NPG との新たな共同出版は、当学会の伝統ある英文論文誌『Polymer Journal』にとって新たな時代の幕開けを意味します。今回の共同出版により、同誌が国際的により広く認知され、科学者にとってきわめて重要な情報源となるとともに、世界の高分子学界を先導するフォーラムとなるように期待しています。」(高分子学会会長、澤本光男京都大学教授)

高分子学会は、1 万 2,000 名の会員を擁する世界最大の高分子科学学会で、1951 年に設立されて以来、日本と全世界の高分子

科学技術の発展に寄与してきました。1970 年には英文原著論文誌『Polymer Journal』誌を創刊し、高分子合成、高分子反応、高分子構造、高分子物性、機能性高分子、生体高分子、高分子工学など高分子科学の全領域をカバーしています。

「『Polymer Journal』は、高分子学会の英語論文誌として 1970 年に誕生して以来、会員だけでなく国内外のさまざまな研究者・技術者の成果公表の場としての重要な役割を果たし、必須の論文誌としてその存在を高めて参りました。幸いにも、40 周年を迎える 2010 年から NPG との共同出版に至ったことは、さらなる充実・発展を目指す本誌と国際的な役割の高まる高分子学会にとって大変喜ばしいことでございます。高分子学会と NPG との連携を大いに歓迎するとともに、多くの皆様からの質の高い論文の投稿を期待いたします」(『Polymer Journal』誌編集長、高田十志和東京工業大学教授)

著作権、編集委員の任命権を含む、『Polymer Journal』誌の編集権は高分子学会が留保します。2009 年後半には、『Polymer Journal』誌を全世界の高分子学界に紹介するため、同誌掲載の論文が nature.com で無料公開されます。その後、2010 年 1 月からは、本格的なサイトライセンスと定期購読による出版モデルに移行します。

Nature Reviews 誌に臨床分野

2009 年 4 月、Nature Clinical Practice ジャーナル誌 8 誌は全て Nature Reviews に変更され、Nature Reviews のポートフォリオが従来の 7 タイトルから 15 タイトルに変更されました。

誌名変更とともに、Nature Clinical Practice 各ジャーナル誌はフルカラー印刷となり、ウェブサイトは改良されたナビゲーションを備えたデザインとなります。これにより、各号のコンテンツが 25% 増量し、さらに高品質の記事が届けられます。個人購読および法人サイトライセンスの料金は、2009 年度は変更されません。

「臨床ジャーナル誌 8 誌を Nature Reviews シリーズに加えることにより、ライフサイエンス系の Nature Reviews ジャーナル誌を成功に導いた高品質を臨床科学分野でも展開できるようになります。実験室から臨床まで、医学研究の進歩を網羅する高品質の月刊レビュージャーナル誌を提供できる出版社は他にありません」。(臨床系 Nature Reviews 発行者、ジェームス・ブッチャー博士)

7 誌のライフサイエンス系ジャーナルで構成される現在の Nature Reviews シリーズは、各分野の主要月刊レビュージャーナル誌としての地位を確立しています。

「臨床系の Nature Reviews ジャーナル誌は、開業医が Nature Clinical Practice のタイトルに期待する高品質のコンテンツを保持します。今後は、これらのジャーナル誌が、ライフサイエンス系の Nature Reviews のタイトルに慣れ親しんでいる研究現場で働く臨床学者にも不可欠なリソースとなることを期待しています。」(同氏)

ネイチャー・パブリッシング・グループ (NPG) では、目録作成やインパクトファクターへの影響を含め、変更に関するさらに詳しい情報を以下のホームページにて提供しています。

www.nature.com/clinicalpractice (英語ページ)
www.natureasia.com/japan/ncp (日本語ページ)

2009 年 4 月に変更した臨床系 Nature Reviews 誌:

- *Nature Reviews Cardiology*
- *Nature Reviews Clinical Oncology*
- *Nature Reviews Endocrinology*
- *Nature Reviews Gastroenterology & Hepatology*
- *Nature Reviews Nephrology*
- *Nature Reviews Neurology*
- *Nature Reviews Rheumatology*
- *Nature Reviews Urology*

2000 年に創刊された Nature Reviews 誌:

- *Nature Reviews Cancer*
- *Nature Reviews Drug Discovery*
- *Nature Reviews Genetics*
- *Nature Reviews Immunology*
- *Nature Reviews Microbiology*
- *Nature Reviews Molecular Cell Biology*
- *Nature Reviews Neuroscience*

カスタマーサービスより

ネイチャー・パブリッシング・グループと Palgrave Macmillan が 新たな利用統計レポートサービスを導入

- ▶ MPS Insight—SUSHI と新しい COUNTER Release 3 に準拠
- ▶ MPS Insight は COUNTER 準拠を謳う出版社が 2009 年 8 月 31 日までに義務付けられている Release3 準拠に必要なレポートを提供

MPS Insight の主な特徴

- 利用統計データをベンダーから利用機関に自動転送する SUSHI (Standardized Usage Statistics Harvesting Initiative) プロトコルによるレポート配信が可能

- 魅力的で使いやすいインターフェイス
- 利用統計への容易なアクセス
- 非図書館スタッフ用の追加ユーザーアカウント設定
- Microsoft Excel で操作できる一般的な CSV フォーマットに加え、XML (拡張マークアップ言語) でも利用可能
- タイムリーなレポートの提供 (月末締め 30 日以内のご提供を保証)

詳しくは、以下の MPS Insight に関するご案内をご覧ください。

- MPS Insight プレスリリース日本語翻訳版 :
www.natureasia.com/japan/libraries/site_licenses/document/whatnew/25-02-09.pdf
- 利用統計 :
www.natureasia.com/japan/libraries/account_administration/statistics.php

サイトライセンスの利用プロモーションツールについて

nature.com ユーザーガイド日本語版が完成しました!

当ユーザーガイドでは、高い評価を得ている nature.com のツールやサービスの一部をご紹介します。情報の検索、関連論文の閲覧、Eメールまたは RSS フィードによるパーソナルアラートの設定などを行う場合、nature.com 内のナビゲーションの仕方を知っておくと効果的です。

詳しくは Librarian Gateway 日本語版の nature.com ユーザーガイドからご覧ください。

www.natureasia.com/japan/libraries/promotion/pdf/Nature_guide_Japanese.pdf

ポスター

各ジャーナルのポスター (PDF) を以下のサイトからダウンロードすることができます。ご自由に印刷してご利用ください。

www.nature.com/libraries/promotion/posters.html



npg nature asia-pacific サイトライセンス カスタマーサービス

e-mail: institutions@natureasia.com Tel: 03-3267-8769
Librarian Gateway 日本語版: www.natureasia.com/japan/libraries



竹内 優子 セールスサポート オペレーション マネージャー (日本)	コンスタンス ユ セールスサポート カスタマーサービス エグゼクティブ (香港)	李 修伶 (イソヨン) セールスサポート オペレーション エグゼクティブ (韓国)	鹿島 麻実 セールスサポート オペレーション アシスタント (日本)
--	--	---	--

MPS INSIGHT: 利用ガイドンス

1



まず、上記のサイトライセンス管理者アカウント (Site License Administration account) にログインしてください。

サイトライセンス管理者アカウントへのアクセス：
www.nature.com/libraries/admin

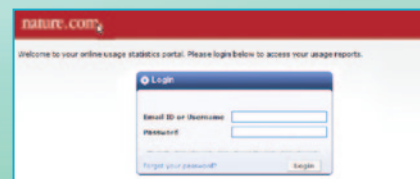
◆ 留意点 ◆

サイトライセンス管理者アカウント専用のパスワードをお使いください。
ユーザーネーム、パスワードが不明の場合は、弊社カスタマーサービスまでお問い合わせください。

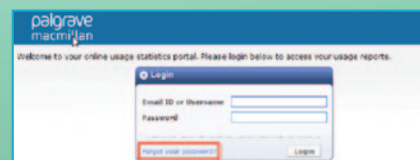
2



次に “statistics” のタブの中の “NPG usage reports” もしくは、 “Palgrave Macmillan Journal usage reports” をクリックし、 MPS Insight 専用の Username と Password で ログインしてください。



NPG usage reports ログイン画面



Palgrave Macmillan Journal usage reports ログイン画面：

◆ ログインの際の注意事項 ◆

NPG と Palgrave の利用統計は、別々にログインする必要がある。また、同時に二重の利用統計を抽出できませんので、必ず一つの画面をログアウトしてからお使いください。

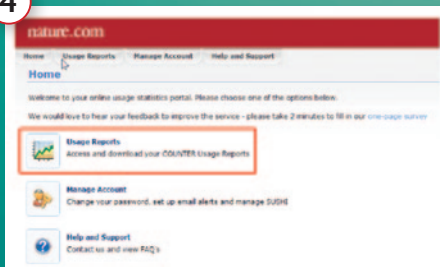
3



初回にログインした際は、上記の画面が表示されますので、*印のついている必須項目をすべて入力してください。

*こちらで登録された Security Question と Your Answer は、パスワードをお忘れの際のご本人様確認のために必要になります。

4



次に “Usage Reports” をクリックすると利用統計が抽出できます。

5



ログインされると、画面右上にご登録されたお客様のお名前が表示されますので、ご確認ください。また、抽出したい年をドロップダウンで選択したあと、それぞれの COUNTER Journal Report をクリックすると、利用統計が表示されます。

Journal Report 1

ジャーナルごとの、月別のフルテキスト閲覧回数

毎月、ジャーナルごとに、フルテキスト論文が問題なくダウンロードされた回数をレポートします。レポートは PDF、HTML ごとに分類されます。(HTML 版もしくは PDF 版のフルテキスト。アブストラクトは含みません。)

Journal Report 3

ジャーナルおよびページタイプごとの、月別のリクエスト回数

毎月、ジャーナルごとに、異なるページタイプが問題なくダウンロードされた回数をレポートします。ページタイプは、目次、アブストラクト、フルテキスト PDF、フルテキスト HTML、フルテキスト合計に分類されます。

Journal Report 4

月別の検索回数

毎月、ユーザーによってなされた検索回数をレポートします。レポートには、保存・修正した検索式での検索結果やゼロカウントの検索結果も含まれます。

Journal Report 5

ジャーナルおよび出版年ごとのフルテキスト閲覧回数

毎月、ジャーナルごとに、フルテキストのダウンロード回数をその出版年ごとにまとめてレポートします。

FAQ

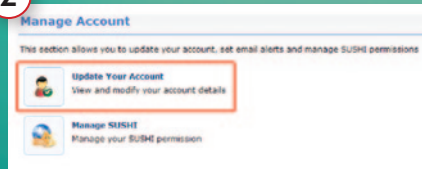
- 登録したアカウント情報（メールアドレスやパスワード等）を変更したいときは、どうするのか？

1



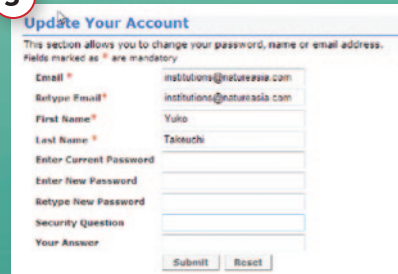
“Manage Account” をクリックします。

2



“Update Your Account” をクリックします。

3

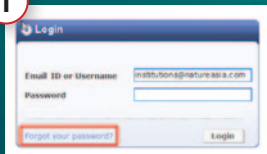


上記の画面より変更してください。

* Username は必ず e-mail アドレスをご登録ください。
毎月利用統計が更新された際のお知らせがこのメールアドレス宛てに自動配信されます。

- もし、パスワードを忘れてしまったら？

1



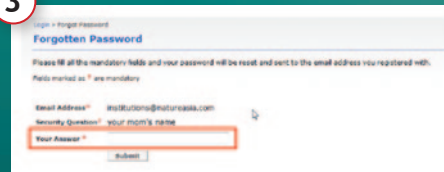
ログインの画面の左下に
“Forgot your password?”
と表示されているので、
こちらをクリックします。

2



お客様のメールアドレスを入力してください。

3



以前お客様がご登録された
Security Question の答えを入力してください。
リセットされた新しいパスワードが、
ご登録されたメールアドレス宛に再送されます。

MPS Insight にアクセスいただくためには、サイトライセンス管理者アカウント用のユーザーネームとパスワードではなく、MPS Insight 専用のユーザーネームとパスワードが必要になりますので、ログイン情報を受領されていないお客様は、大変お手数ですが、以下のサイトライセンス カスタマーサービスお問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先 : institutions@natureasia.com (※ 件名に「MPS Insight へのログイン情報について」とお書きください。)



nature publishing group language editing
Premium science and medical editing

英文校正・編集

『NPG Language Editing』は、
科学・医学誌に論文を投稿する著者に向けた、
高品質の英文校閲サービスです。

英文校正・編集

مراجعة اللغة الإنجليزية

英語語言編輯服務

Revisión lingüística en inglés

<http://natureasia.com/japan/npgle/>

マーケティングアップデート

NPG が提供する Nature Network の 新しいライブラリー・グループにご参加ください

新しい NPG Libraries group on Nature Network では、世界中の図書館員の方を対象に、出版や図書館運営に関する最新情報について意見交換を行っています。usage statistics、conferences や図書館員の仲間に役立つと思われるその他の項目について、アイデアをご投稿下さい。

- 会議を予定されていますか？ NPG Libraries で図書館員の仲間に参加の意思を確認すれば、ランチなどを企画できます。
- Twitter の使い方のコツをご存じですか？ 他の図書館員と一緒に、tweet の最適な利用法を話し合しましょう。
- nature.com の使い方を利用者に教えていますか？ 図書館員同士でトレーニングのコツを話し合しましょう。
- 最新の NPG の刊行物についてご意見をください。
- Usage reports の良い整理法をご存じですか？ 仲間と共有しましょう。

Join the library group、今すぐにご意見をご投稿ください。

<http://network.nature.com/groups/libraries>

NPG ジャーナル 5 誌が生物・医学分野で 最も影響力のあった 100 誌に選出

米国専門図書館協会（SLA）の創立 100 周年を記念して、協会の生物医学・ライフサイエンス部門により投票が実施され、過去 100 年で最も影響力があった生物・医学分野のジャーナル 100 誌が選出されました。その結果、NPG のジャーナル 5 誌が選ばれました。

- *The EMBO Journal*
- *Nature*
- *Nature Biotechnology*
- *Nature Genetics*
- *Nature Structural & Molecular Biology*

さらに *Nature* は、生物医学・ライフサイエンス分野の Journal of the Century 賞を受賞。6 月 16 日にワシントンで開かれた協会の創立 100 周年記念式典で授与されました。

Journal of the Century 賞は、DBIO のメンバー 686 名により選出され、次点には、the New England Journal of Medicine、Science、the Journal of the American Medical Association (JAMA)、the Lancet が続いています（順不同）。



ジェイソン ハナフォード
インスティテューショナル
マーケティングマネージャー



2009年新規刊行アカデミックジャーナル



Acta Pharmacologica Sinica

編集責任者: Jian Ding
ISSN: 1671-4083 EISSN: 1745-7254
インパクトファクター: 1.676*
125 誌中 46 位 (Multidisciplinary Chemistry)
216 誌中 140 誌 (Pharmacology and Pharmacy)

APS (Acta Pharmacologica Sinica) は、中国科学院上海薬物研究所 (the Shanghai Institute of Materia Medica at the Chinese Academy of Sciences) と提携した国際的な査読ジャーナル誌です。本誌は薬理学と生命科学の全領域に関する論文を掲載しています。本誌が特に関心を持って扱うテーマは、抗癌薬理学、心血管・肺薬理学、分子・細胞薬理学、神経薬理学、薬剤学、薬物動態学、臨床薬理学、消化器・肝臓薬理学、創薬、泌尿生殖器・腎臓・内分泌薬理学、免疫薬理学と炎症です。

<http://www.natureasia.com/japan/aj/aps/>



Asian Journal of Andrology

編集長: Yi-Fei Wang
ISSN: 1008-682X EISSN: 1745-7262
インパクトファクター: 2.059*
5 誌中 3 位 (Andrology)
57 誌中 28 位 (Urology and Nephrology)

Asian Journal of Andrology (AJA) は Asian Society of Andrology (アジア男性病学会) の公式ジャーナルで、中国科学院上海薬物研究所と上海交通大学が後援している国際的な査読ジャーナル誌です。本誌は男性病学の新たな基礎研究と臨床研究 (先端研究、伝統的研究、疫学研究を含む) に重点を置いています。また、学会、大学院課程、シンポジウムやその他男性病学の研究者が関心をもつイベントの告知も掲載します。

本誌が特に関心をもっている分野は、男性の生殖・健康・ヘルス (性と生殖に関する健康)、精子の生物学に関する細胞機構と分子機構、男性生殖系の解剖学的研究と機能解析研究、男性不妊、男性の加齢、男性の性機能障害、前立腺疾患、環境要因・生活習慣要因・遺伝的要因と男性の健康です。

<http://www.natureasia.com/japan/aj/aja/>



Hypertension Research

編集長: Masatsugu Horiuchi
ISSN: 0916-9636 EISSN: 1348-4214
インパクトファクター: 3.146*
56 誌中 18 位 (Peripheral Vascular Disease)

Hypertension Research は日本高血圧学会の公式ジャーナル誌として、高血圧とそれに関連する心臓血管疾患のあらゆる側面に関する質の高い原著研究論文、レビュー (Review)、レター (Letter)、論説 (Editorial) を掲載します。本誌が特に関心を持って扱うテーマは、基礎研究、心臓病学、臨床的および実験的高血圧、内分泌学、疫学、分子生物学、腎臓病学とその他の関連分野です。

<http://www.natureasia.com/japan/aj/hr/>



The American Journal of Gastroenterology

編集長: Joel E. Richter, MD
Nicholas J. Talley, MD, PhD
ISSN: 0002-9270 EISSN: 1572-0241
インパクトファクター: 6.444*
55 誌中 6 位 (Gastroenterology & Hepatology)

American Journal of Gastroenterology (AJG) は、消化器病学と肝臓病学を対象とする臨床医学誌のナンバーワンにランクされています。

本誌は、最高レベルの原著研究論文、重要問題に関する論説 (Editorial)、詳細な Clinical Review など、消化器疾患と肝疾患の医学研究に関する論文や記事をタイムリーに掲載します。Study Highlight では各種論文をまとめ、多忙な臨床医の皆様にとって便利なツールとなります。また、ACG Practice Guideline は最良の診断法と治療法を提案します。電子版、印刷版のいずれにおいてもコンテンツがテーマ別に整理され、消化器疾患に関心を持つあらゆる領域の臨床医にとって読みやすい構成になっています。

<http://www.natureasia.com/japan/aj/ajg/>



The Journal of Antibiotics

編集長: Satoshi Omura
ISSN: 0021-8820 EISSN: 1881-1469
インパクトファクター: 1.272*
144 誌中 100 位 (Biotechnology and Applied Microbiology)、
121 誌中 105 位 (Immunology)、91 誌中 74 位 (Microbiology)、
216 誌中 163 位 (Pharmacology and Pharmacy)

The Journal of Antibiotics は、日本抗生物質学術協議会 (Japan Antibiotics Research Association) 公式ジャーナルとして、抗生物質や関連する薬物の研究振興を目指しています。本誌では生化学、化学、微生物学、薬理学の研究論文を掲載します。特に、新たに発見された抗生物質や生理活性を有する微生物産物に関する論文投稿を特に奨励しています。

<http://www.natureasia.com/japan/aj/ja/>



Journal of human Genetics

編集長: Katsushi Tokunaga
ISSN: 1434-5161 EISSN: 1435-232X
インパクトファクター: 2.431*
134 誌中 74 位 (Genetics and Heredity)

The Journal of Human Genetics は、日本人類遺伝学会 (the Japan Society for Human Genetics) 公式ジャーナルとして、遺伝医学、ゲノム医学を含むヒト遺伝学のあらゆる側面に関する研究を振興することを目指しています。本誌は、分子、臨床、細胞遺伝学の研究論文、短報 (Short Communication)、レター (Letter to the Editor)、レビュー (Review) を掲載します。

本誌が特に関心を持って扱うテーマは、遺伝医学、ヒトゲノム解析、遺伝子クローニング、遺伝子マッピング、連鎖解析、関連解析、変異解析、多因子疾患の感受性遺伝子、ヒトの進化、がん遺伝学、遺伝子治療、疾患や行動の動物モデルの遺伝的解析と機能解析、生物学的に重要な遺伝子の多型、遺伝病の患者に見つかった新たな変異、がん細胞に見つかった新たな変異、集団遺伝学です。

<http://www.natureasia.com/japan/aj/jhg/>

* 2008 Journal Citation Reports (Thomson Reuters, 2009)

A world of research from nature publishing group

Nature Publishing Group

Catalog

日本語版

Scientific and medical excellence
in print and online

npg nature asia-pacific

Japan

NPG Nature Asia-Pacific

2-37 Ichigayatamachi

Shinjuku-ku, Tokyo,

Japan 162-0843

Tel: +81 (0)3 3267 8769

Fax: +81 (0)3 3267 8746

Email: institutions@natureasia.com



For more details on Nature Publishing Groups
full portfolio please visit www2.nature.com/catalog

次号は9月を
予定しています。